

比較政治制度論



[比較政治制度論_下载链接1_](#)

著者:建林 正彦

出版者:有斐閣

出版时间:2008-10-3

装帧:平装

isbn:9784641123649

比較政治学は、政治的安定や腐敗などの政治的帰結、経済成長や財政赤字などの経済的帰結に国ごとの違いを見出して、その違いがなぜ生じるのかを議論してきた。本書はとくに、政治制度と政治的・経済的帰結の関係を扱う新制度論を整理して紹介する。

作者介绍:

建林/正彦

1965年、京都府に生まれる。1989年、京都大学法学部卒業。1996年、京都大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学。関西大学法学部助教授、神戸大学大学院国際協力研究科教授などを経て、同志社大学法学部教授(政治学、行政学専攻)、博士(法学)

曾我/謙悟

1971年、兵庫県に生まれる。1994年、東京大学法学部卒業。東京大学大学院法学政治学研究科助手、大阪大学大学院法学研究科助教授などを経て、神戸大学大学院法学研究科准教授(行政学、地方自治専攻)。著作に、『日本の地方政治―二元代表制政府の政策選択』(共著、名古屋大学出版会、2007年、日本公共政策学会賞著作賞受賞)など

待鳥/聡史

1971年、福岡県に生まれる(主に関西で育つ)。1993年、京都大学法学部卒業。1996年、京都大学大学院法学研究科博士後期課程退学。大阪大学大学院法学研究科助教授などを経て、京都大学大学院法学研究科教授(比較政治論、アメリカ政治論専攻)、博士(法学)。著作に、『財政再建と民主主義―アメリカ連邦議会の予算編成改革分析』(有斐閣、2003年、アメリカ学会清水博賞受賞)、『日本の地方政治―二元代表制政府の政策選択』(共著、名古屋大学出版会、2007年、日本公共政策学会賞著作賞受賞)など(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

目録: はじめに
第1章 比較政治学とは何か
第2章 制度論
第3章 選挙制度
第4章 執政制度
第5章 政党制度
第6章 議会制度
第7章 官僚制
第8章 司法制度
第9章 中央銀行制度
第10章 中央・地方関係制度
あとがき
事項索引
人名索引
・ ・ ・ ・ ・ ([收起](#))

[比較政治制度論_ダウンロード1](#)

标签

比较政治

日本政治

政治学

政治分析

参考书

评论

非常坦率的来说，日本的政治学者大多都不擅长写教科书（虽然他们写的很多）。不过，此书算是其中不错的一册。如同作者们自己所言的那样，此书目的是超越Lijphart的对于民主政治不同模式理解的一部分工作。与经济学家通常相较经济制度给予了经济行为更为重要的重视度相反，政治学者们则通常从不同的政治制度开始，来理解特定制度限制下的政治行为。不过，现在我们已经理解，如果制度自身也是政治行为的内生性演变的结果的话。纯粹的制度描述或者将制度视作自变量的研究，在解释上则是可疑的。同样，偶尔，政治学者们也将民主制度形容为竞争的政治市场，却并未告诉我们作为制度的政治市场在理论上如何适当的理解。这部教科书的实证部分还是较为不错的。日本政治研究的入门者和一般的研究者都可以认真学习一下。

[比較政治制度論_下载链接1](#)

书评

[比較政治制度論_下载链接1](#)